

令和8年度 全国学力・学習状況調査 指導方法等の改善計画

呉市立原小学校
(東畑中学校区)

	国語	算数
呉市教育振興基本計画〈指標〉	+6.0	+5.0
令和8年度	+2.1	+3.6
令和7年度	+8.2	+6.0
令和6年度	+2.3	-5.4
令和5年度	+3.8	-2.0
令和4年度	+3.4	+2.8

全国学力・学習状況調査の結果分析と今後の取組

◎・・・各学校 ◇・・・中学校区

国語 言葉の特徴や使い方 読むこと 書くこと 話すこと・聞くこと 情報の扱い方 全国平均 県平均 本校 本校 63% 全国 60.9% 県 64%	重点課題 ◎前学年までの既習の漢字を正しく書くことができていない。 (設問2三イ【知識及び技能(1)言葉の特徴や使い方に関する事項】 正答率11.1%) ◇文章の構成や内容を読み取ったり、情報を見付けたりすることに課題がある。 (小：設問3三(1)【C読むこと】，中：設問4一【C読むこと】) 改善の方策 ◎・前学年までの既習の漢字の復習や定着度を確かめる機会を定期的に設ける。 ・日記やノート等で日頃から既習漢字を使って書きたくなるような手立てを施し、習慣化させる。 ◇必要な情報を見付けるために、段落の内容や段落相互の関係等、視点をもって文章を読み取り、その内容を取捨選択したり、整理したりして、自分の考えをまとめる場を設定する。 検証 ◎・学年末漢字テスト【5年】の平均正答率(第5・6年，2月)目標80%→ ・全国学力 設問2三イ(第5・6年，2月)目標80%→ ◇全国学力 小：設問3三(1)(第5・6年，2月)目標80%→
算数 数と計算 図形 データの活用 変化と関係 測定 全国平均 県平均 本校 本校 60% 全国 56.4% 県 58%	重点課題 ◎体積の意味について理解することができていない。 (設問1(3)【B図形】 正答率33.3%) ◇図形を構成する要素に着目し、筋道を立てて考えたり説明したりすることに課題がある。(小：設問1(4)【A数と計算，B図形，Dデータの活用】，中：設問8(2)【B図形】) 改善の方策 ◎具体物を使って、実感させたり、視覚的に捉えさせたりすることで、図形の意味や公式の意味を理解させる。 ◇図形の構成要素や性質に着目し、根拠を明確にして筋道を立てて考えたり、説明したりする場を設定する。 検証 ◎全国学力 設問1(3)(第5・6年，2月)目標80%→ ◇全国学力 小：設問1(4)(第5・6年，2月)目標80%→

【来年度に向けて】